

ボッチャ競技実施要領

1 競技規則

基本的には、日本ボッチャ協会競技規則に準じ、実行委員会申し合わせによる。

2 競技

(1) 個人戦

- ①車いす投球クラス（座位）
- ②立位投球クラス（立位）
- ③ランプ投球クラス

※各クラスとも出場者が1名の場合は行わず、他クラスに出場する。

(2) チーム戦（オープン競技）

ボッチャ競技の普及のため、オープン競技として行う。

- ①1チームは3人組とする。
- ②1チームには1名以上の障害者がいれば、他は健常者でも可。
- ③申し込みの際にチームごとにチーム名を記入すること。
- ④競技は下記<3、競技方法>に準ずる。

3 競技方法

- (1) 4エンド、総当たりのリーグ戦とする。
- (2) 大会使用球は、競技規則に準ずるものであれば使用できる。主催者側で用意したボールを使用したい場合は、申し込みの際に記入すること。
- (3) ウォームアップボールは、ジャックボールを含めて2分以内で7球まで投球練習ができる。
- (4) 赤または、青のスローイングボックスに入って投球する。投球時にラインを踏んではならない。
(車いすのタイヤが出なければ、浮いている足先はラインを越えても良い)
- (5) ペナルティボールは1球を1分以内に投球すること。
- (6) 各試合時間は当日に発表する。試合時間20分前までにコールルームに来ること。
遅れた場合は相手選手の不戦勝となる。
- (7) 投球までに介助が必要な選手は申し込みの際に詳細を記入すること。事前に必ず相談すること。
- (8) その他審判の指示に従って競技を行うこと。

4 表彰

成績の優秀な者を表彰する。